


会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和5年度 第3回横山地区まちづくり会議			
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)			
開催日時	令和5年9月11日(月) 19時30分～20時45分			
開催場所	横山公民館 1階 大会議室			
出席者	委員	16人(別紙のとおり)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長 ほか2人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 連絡・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第46回横山地区運動会について ・地区まちづくりを考える懇談会日程決定について ・子どもの見守り(小学校登校班の旗振り)について <p>3 議 題</p> <p>(1) まちづくり会議の検討課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラック交通安全教室について <p>(2) その他</p> <p>4 閉 会</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>横山地区マスコットキャラクター よこぞうくん</p> </div>			

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

吉田会長が開会

2 連絡・報告事項

・第46回横山地区運動会について

末永副会長から、地区運動会について資料に沿って説明を行った。

○コロナ禍前のまちづくり会議で「運動会で防災に関する競技を取り入れたい」と提案していた。今回の運動会の種目として防災リレーを企画した。

○今年度のまちづくり会議で話し合ってきたわけではないが、当日デモンストレーションを行うため、まちづくり会議の委員に協力をお願いしたい。

➡吉村委員、杉田委員、佐藤委員、田辺委員に協力を依頼。

○このような取り組みをきっかけに、まちづくり会議での議論が広がっていくとよい。

・地区まちづくりを考える懇談会日程決定について

事務局から、地区まちづくりを考える懇談会の日程について資料に沿って説明を行った。横山地区は第一希望どおり令和6年2月5日(月)19時からの開催となった。テーマシートの提出期限は12月27日(水)。テーマについての主な意見は次のとおり。

○交通安全教室を開催するので、地域の安全・安心の課題を洗い出し、地域の安全に関するテーマを設定することを提案したい。

➡○ぜひ取り上げてもらいたいテーマである。

○4月に小学生が亡くなる事故があり、トラック交通安全教室の開催を検討している所である。また、横山小学校の近くのマンション建設については着工前に事業者との話し合いを行い、当初公園側から出入りするはずだった大型工事車両を線路側から出入りに変更してもらっている。工事はあと1年半ほどかかるため、引き続き見守っていく必要がある。

○スポーツガーデンの跡地が物流センターになると聞いている。今後、益々大型車両の往来が増えると思われる。

○市側には、懇談会のハードルを上げてほしくない。「こういう内容では受付けられない」と言わないでほしい。要望・要求をするのではなく意見交換の場という

ことを地域側にもわかってほしい。懇談会では課題の共有をしたいと考えている。

今年度のテーマは地域の安全に関することで検討していくこととした。

・子どもの見守り（小学校登校班の旗振り）について

事務局から、子どもの見守りについて関係する課に確認した内容を報告した。主な意見は次のとおり。

○子どもの見守りは担い手の確保に尽きる。

○前回も同様の意見があったが、やはり親がやるべきではないか。

➡○その通りだが、小さな子供がいると免除されるため、家庭数＝見守りに出られる人数ではなく、実際に立てる人は少ないのが現状である。

○他の学校がどうしているのかを効率よく調べることはできないか。

○どこに立っていて、どれくらいの人数が必要なのか情報がほしい。

➡○情報は出すことができる。横山小は信号がある所に立っており、かなりの人数が必要。一部、学校まで付き添う登校班もある。一番危険なのは横山台一丁目交差点で、四つ角全てに立っている。

➡○あの交差点は右左折車が多く、子どもじゃなくても危険だと思う。

●京都市では、大学生が子どもの見守りに携わっている事例もあるようである。

この課題を解決するための情報収集等を続けていくこととした。

3 議 題

(1) まちづくり会議の検討課題について

・トラック交通安全教室について

事務局から、トラック交通安全教室について資料に沿って説明を行った。横山小ふれ愛ランドの内容についても確認した。主な意見は次のとおり。

○ふれ愛ランドの事業は全て体育館内で行うことになった。子ども達の入り口・受付は北門とし、正門・校庭は使用しない。

○準備の時間的制約もあるため、参加者は先着順が良いのではないか。

➡○事前申込の方が大体の人数が分かり、準備がしやすいのではないか。また、参加してくれた子どもに特典を付けた方よいのではないか。

○ポスター等の広報を広く行き渡るようにしないといけない。

➡○9月の自治会長会議で掲示板へのポスター掲出を依頼したい。

○交通安全教室の時間はどれくらいかかるのか。

➡●30分程度である。1人ずつトラック乗車体験をすると最後の方の子はさらに時間がかかると思われる。

➡○子どもたちの拘束時間が長いと、他のアトラクションに参加できなくなってしまう。開始時間を11時以降にし、子ども達があらかじめ体験が終わったところで参加してもらうのがよいのではないか。

次回までに、事業者・PTA・学校と調整を行い、スケジュールや人員配置などの詳細を決めていくこととした。

(2) その他

特になし

4 閉 会

吉田会長が閉会

以 上

令和5年度 第3回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和5年9月11日開催

	所 属 団 体 等		氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長	よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長	さかもと としみ 坂元 俊美		○
3	横山地区社会福祉協議会	会長	たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事	のほら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員	よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	会計	さとう あけみ 佐藤 あけみ		○
7	横山公民館	館長	すえなが あきこ 末永 暁子	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	理事・支部長	かや ゆうじ 茅 祐司		○
9	横山小学校PTA	会長	あかま まみこ 赤間 まみ子		○
10	清新中学校PTA	副会長	まえはら めぐみ 前原 恵美		
11	横山地区青少年健全育成協議会	事務局長	たなべ だいすけ 田辺 大輔		○
12	青少年指導委員	—	いけだ なおひと 池田 直仁		○
13	スポーツ推進委員	—	くさか えみこ 日下 恵美子		○
14	防犯指導員	—	いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事	うちだ まさこ 内田 雅子		○
16	保護司	—	やまいし みつお 山石 三男		
17	横山こどもセンター	館長	しむら かつみ 志村 勝巳		○
18	横山地域包括支援センター	センター長	すぎた くみこ 杉田 久美子		○